

実際のケースを使って実践的に学ぶ！

このアセスメントで
いいのかな…

アセスメント 技術向上研修

アセスメント技術向上には、情報収集と整理 - 評価 - 支援計画の過程を意識し、とくに「情報」と「評価」の違いを明確にすることが重要です。

さらに、生物 - 心理 - 社会モデルを理解し活用することで、包括的なアセスメントが可能となります。本講座では日常業務に役立つケースレポートを中心に、講義とグループワークで学んでいただきます。



2026

02/26

木

13:00 - 17:00

実際のケースをレポートする
事前課題に取り組んでいただきます！



講師

大正大学 名誉教授
近藤 直司 氏

山梨県立精神保健福祉センター所長（中央児童相談所副所長を兼任）、山梨県都留児童相談所所長、東京都立小児総合医療センター児童・思春期精神科部長、大正大学心理社会学部教授として勤務。現在、大正大学名誉教授、日本思春期青年期精神医学会副会長。



ご著書

「アセスメント技術を高める
ハンドブック第3版」】他

対象

障がい福祉施設等でおおむね経験年数が2年以上の職員

定員

30名

※応募者多数の場合は神戸市在勤の方を優先して抽選

受講料

3,000円（事前振込）

※受講決定通知書と共に振込用紙を郵送します。

01/26
申込み

お申込

市民福祉大学ホームページからお申込みください。
(<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>)

※お知らせいただいた個人情報は研修にかかる事務以外には
使用いたしません。



会場

こうべ市民福祉交流センター
(神戸市中央区磯上通3丁目1-32)

- 各線「三宮」駅下車、徒歩15分
- 市営地下鉄海岸線「三宮・花時計前」下車、徒歩7分
- 市バス7系統「市民福祉交流センター前」下車すぐ



主催
お問合せ

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会
市民福祉大学

〒651-0086

神戸市中央区磯上通3丁目1-32

TEL : (078)271-5300 FAX : (078)271-5365

HP:<https://www.shiminfukushidaigaku.jp/>